





主屋 明治24年(1891年)建築

建物説明

岸邸の主屋は、木造2階建て、寄棟造瓦葺です。建てられたのは、文書資料から明治24年(1891)と考えられます。

間取りは、一階が土間をもつ六間取りを基本にいくつかの部屋を追加しています。二階は、12.5畳の部屋から横一列に3室ならび、その他10畳弱の洋間が造られています。部屋は全部で15室あり、敷地面積は約520坪あります。

この建物の特徴は次の3点が上げられます。

- ①使用されている木材の質が極めて高く、仕上げも入念である。
- ②各部の意匠は通り一遍でなく、十分な手間がかけられ、随所に凝った意匠を展開している。
- ③近世以来の伝統的な農家の間取りである六間取りを基本にしながら、本格的な二階座敷を持ち、しかもこの時期には珍しかったであろう瓦葺とするなど、時代の転換期の先端的な様式を併せ持っている。

このように、当時の生活を色濃く伝えるもので、貴重な文化財として、保存を重視しつつ、活用しています。

古民家利用案内

- 開館時間 4/1～9/30 午前10時から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)
10/1～3/31 午前10時から午後3時まで(入館は午後2時30分まで)
- 休館日 毎月の月、火曜日(月、火曜日が祝日の場合は翌日の平日)
年末年始12/25～1/3、施設整備等のため臨時に休館することがあります。
- 入館料 無料

お願い

- ◎館内での喫煙・火気の使用はご遠慮ください。
- ◎定められた場所以外での飲食はご遠慮ください。
- ◎危険又は不潔な物品を持ち込まないでください。
- ◎他人に迷惑を及ぼす行為をしないでください。
- ◎その他、関係職員の指示に従ってください。

※ご注意 館内の見学、利用は、階段、廊下や園路の段差に十分お気を付けください。



薬医門 棟札から明治19年(1886)に建築されたことがわかっています。



2階和室

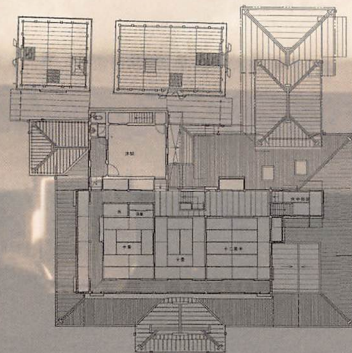


2階階段



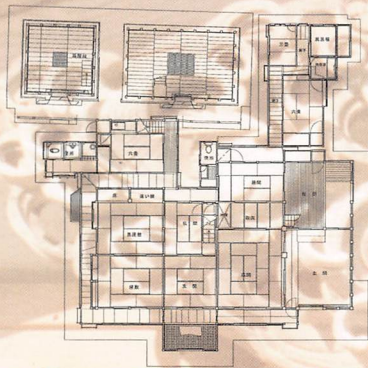
2階和室

2階平面図



岸邸は、平成10年3月10日に、故岸重郎平氏から主屋1棟と土蔵2棟を厚木市に寄附されました。その後、厚木市が主屋を修復し、庭園、敷地を借り受けて、平成11年4月から一般公開しています。平成11年7月22日有形文化財に指定。

1 階平面図



1 階客間



1 階客間



1 階広間

交通の案内

■小田急線本厚木駅北口1番のりば、上荻野車庫・半原行きバス乗車約40分『久保』下車、徒歩約5分。

■車利用、東名高速厚木インターから国道129・246号線を相模原方面へ、市立病院前交差点を左折し、国道412号線で半原方面へ、約20分。



厚木市古民家岸邸

〒243-0201 厚木市上荻野792-2

電話・FAX 046-291-0201

厚木市文化魅力創造課

(あつぎ郷土博物館)

〒243-0206 厚木市下川入 1366-4

電話 046-225-1515

FAX 046-246-3005